

第19回

# 明らかになりつつある断熱性能と健康との関わり

今年4月から、新築戸建て住宅も「長野県建築物環境エネルギー性能検討制度」の義務対象になった。県がこの制度を通じて目指していること

今年4月から、新築戸建て住宅も「長野県建築物環境エネルギー性能検討制度」の義務対象になった。県がこの制度を通じて目指していること

今年4月から、新築戸建て住宅も「長野県建築物環境エネルギー性能検討制度」の義務対象になった。県がこの制度を通じて目指していること

今年4月から、新築戸建て住宅も「長野県建築物環境エネルギー性能検討制度」の義務対象になった。県がこの制度を通じて目指していること

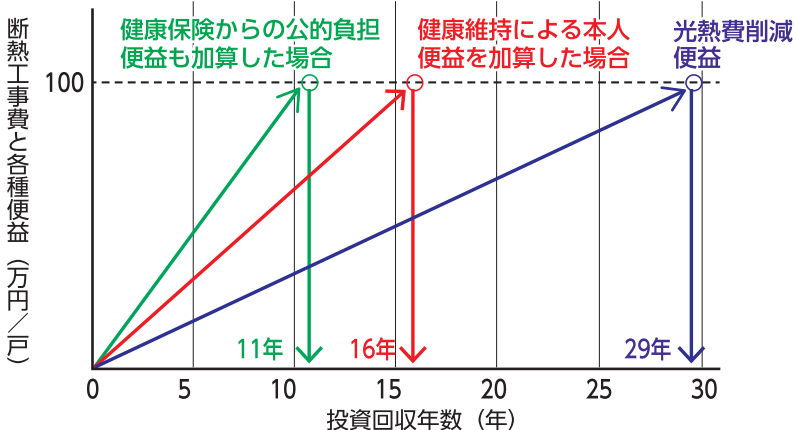
今年4月から、新築戸建て住宅も「長野県建築物環境エネルギー性能検討制度」の義務対象になった。県がこの制度を通じて目指していること

今年4月から、新築戸建て住宅も「長野県建築物環境エネルギー性能検討制度」の義務対象になった。県がこの制度を通じて目指していること

今年4月から、新築戸建て住宅も「長野県建築物環境エネルギー性能検討制度」の義務対象になった。県がこの制度を通じて目指していること

今年4月から、新築戸建て住宅も「長野県建築物環境エネルギー性能検討制度」の義務対象になった。県がこの制度を通じて目指していること

## 暖かい住まいが省エネと疾病予防に



出典：伊香賀俊治、江口里佳、村上周三、岩前篤、星旦二ほか：健康維持がもたらす間接的便益（NEB）を考慮した住宅断熱の投資評価、日本建築学会環境系論文集 Vol.76, No.666, 2011.8

省が低い室温は健康被害をもたらすとしており、室温は21度が推奨温度、18度が許容温度、16度未満は呼吸器系疾患に影響がある温度として室温に関する指針を定めている。そして賃貸住宅のオーナーに対しては、段階的に断熱性能の強化を求め、2018年4月以降は、なんと一定の基準を満たさない住宅は賃貸することが禁止されるのだという。

毎週水曜日掲載／次回掲載は8月12日(水)予定

一般社団法人日本エネルギー協会 編  
03-66205-4492